

令和6年度 徳島大学大学院 創成科学研究科博士前期課程

地域創成専攻 I 期

入学試験問題

受験科目名：文化人類学

【注意事項】

- 1 係員の指示があるまで問題冊子を開いてはならない。
- 2 試験問題は、表紙（この紙）1枚、問題・解答用紙6枚の、合計7枚である。
- 3 解答開始後、各問題・解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきりと記入すること。
- 4 問題は合計3問である。
- 5 解答は指定された解答欄に記入すること。
- 6 配布した用紙はすべて回収する。

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻

文化人類学 その1

問題1 下欄にある人名と概念・事項の適切な組み合わせを4組選び、解答用紙(文化人類学 その3)の解答欄に記入しなさい。

例 (内藤直樹) — (アサイラム空間)

—人名—

F・ボアズ, 今西錦司, E・ホブズボウム, V・ターナー, C・ギアツ, E・E・エヴァンズ=プリ
チャード, A・アパデュライ, C・レヴィ=ストロース, S・ホフマン & A・オリヴァー=スミス,
J・スコット, B・マリノフスキー, 太田好信, M・モース, R・ロサルド, G・ハーディン

—概念・事項—

厚い記述, コモンズ, 民族誌的現在, ハザードと脆弱性, 文化の客体化, インセストの回避,
創られた伝統, 参与観察, 5つのスケイプ, リミナリティ, 文化相対主義, 交差イトコ婚,
象徴交換, ゾミア, リネージ

問題2 問題1にある概念・事項から4つを選んで解答用紙(文化人類学 その4)の解答欄に記入し,
それぞれ簡潔に内容を説明しなさい(必ずしも問題1で選択・解答した概念・事項を取り上げなくても
かまわない)。

例 (アサイラム空間) 難民キャンプ・先住民定住地・障害者福祉施設・児童福祉施設な
どの何らかの「全制的施設」およびそれに関わる地域社会, 市場, 制度, 組織などが複雑に絡み
合う中で形成される「排除」と「包摂」が入り組んだ空間。

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻

文化人類学 その2

問題3 以下の設問1～6から2問を選択して解答しなさい。解答にあたり、解答用紙(文化人類学その5, その6)に選択した設問番号をそれぞれ記入しなさい。

1. 参与観察やエスノグラフィといった文化人類学的な調査方法の実務での活用について、具体例をあげて論じなさい。
2. 災害に関する文化人類学的な研究について、あなたが考えるところを論じなさい。
3. 現代社会における文化の保全にかかわる諸問題について、具体例をあげて論じなさい。
4. 日本の山間部におけるランドスケープの動態について、具体例をあげて論じなさい。
5. ヒトやモノの移動に関する文化人類学的な研究について、あなたが考えるところを論じなさい。
6. テクノロジーに関する文化人類学的な研究について、あなたが考えるところを論じなさい。

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻
文化人類学 その3

問題1

- | | 人名 | | 概念・事項 |
|---|-----|---|-------|
| ① | () | — | () |
| ② | () | — | () |
| ③ | () | — | () |
| ④ | () | — | () |

小計	
----	--

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻
文化人類学 その5

問題3

選択した設問番号1()

小計	
----	--

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻
文化人類学 その6

問題3

選択した設問番号2()

小計	
----	--

合計	
----	--